

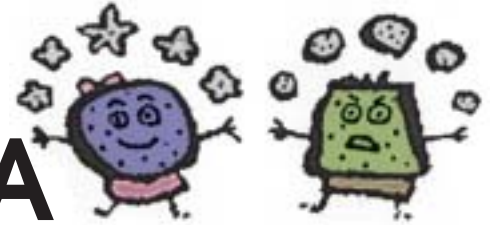
満足と満足をつなぐ、私たちの石文化だより

編集/“いよせき倶楽部”編集部



いよせき倶楽部 C&A

Communication & Answer



第217号

いよせき株式会社 〒793-0003 愛媛県西条市西ひうち3-21 Tel. 0897-55-1414 Fax. 0897-56-1454 E-mail: info@iyoseki.co.jp

石の豆知識

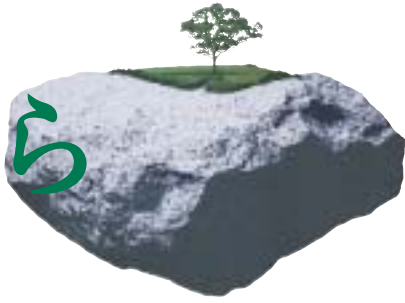
『日本庭園の石灯籠』

日本には飛鳥時代に仏教が伝来したのと同時に灯籠が伝来しました。初期はその多くが「献灯」と呼ばれ、仏閣(社寺)に設置されていました。庭園文化の発達と共に園内に鑑賞目的で設置されるようになりまし。石質は花崗岩が主流で、その中でも御影石は石灯籠の中で最も多いそうです。

日本最古の石灯籠は、当麻寺の石灯籠です。寺の創建時(白鳳時代)に制作され、重要文化財に指定されています。灯籠は当麻寺金堂の正面にあり、基台、竿、中台、笠、宝珠は当初のままだそうです。
[藤原一恵]



石のこれから



■大日如来

十三仏の13回忌導師。大日如来は摩訶盧遮那(マカビルシャナ)の訳で、その発達した形態。宇宙の全てを仏格化し、色も形も超越した絶対的な仏、諸仏の根本の仏として位置づけられている。それを表現する為に、何も装飾を身につけないという如来の約束を破って、五仏の宝冠や瓔珞・腕輪(腕釧)などの飾りを身につけて、一見菩薩の姿のように華やかな姿で表す。金剛界の大日如来、金剛界曼陀羅の主導。知拳印を結び、知慧法身。大日如来の知恵で全てを断ち切る金剛の石のような強い働きを示す。胎藏界の大日如来、胎藏界曼陀羅の主導。理徳法身。大非を示す定印を結ぶ。仏像の作例は金剛界の大日如来より少ない。

大日如来は、真言密教において一切諸仏尊の根本仏として帰依し観想されている本尊です。
[木村敏広]

新製品

『干支小物』



■毎年恒例の干支小物が入荷いたしました。来年の干支は蛇年です。かわいらしいものから迫力のあるものまで各種用意しております。

商品リストや価格につきましては各営業担当までお問い合わせください。

[伊藤拓司]

石のこころ

『桜井石風呂』

この石風呂は、弘法大師空海が石窟を開いて里人の病気を治したのが始まりといわれ、愛媛だけではなく、はるばる京都や関西方面から、公家や高僧が業病・難病の治療に訪れたといわれています。岩にできた自然の横穴を利用した約50平方メートルの洞窟の中でシダを焼き、その上に海水で浸したムシロを敷きつめ、穴にこもった熱と蒸気で体を温める、いわば「天然のサウナ」です。神経痛やリュウマチ、肩こりや喘息に効果があり、風邪を引かないといわれています。

開設期間は2か月ほどとなっております。詳しい情報につきましては今治市役所財務部管財課にお問い合わせください。[宮内修一]



伊予青石物語



■お寺の一面に青石の山灯籠、踏み石、役の行者など設置しています。住職様が大変青石を気に入られて満足されています。(大阪Y様)

[担当: 岩間由記夫]

さらに詳しい画像は当社ホームページへ →→→

社長白木の



永遠の念い

西条まつりが例年通り開催されました。私も例年通り14日の夕方から16日の夜まで、だんじりに付きっ切りです。その間の睡眠時間約6時間、歩行距離は40kmを超えるでしょう。それだけの体力と気力がある間は、社長としてやって行けるのではないかと思います。私の自治会は川沿町という所ですが、伊曾乃神社のお祭りだけでだんじりと神輿が81台あります。それぞれに100名以上の人が一緒にだんじりを担ぎ、お祭りを楽しんでいきます。みんなで力を合わせて、一つの目標に向かって3日間を過ごします。これが西条のパワールの原点ではないかと感じています。
白木秀典



Information

お知らせ

◆高知営業所では只今、小型の和墓、洋墓を在庫しております。各営業所にお問い合わせ下さいませ。
[折本隼太]

お客様の声

「ムーンペイブシリーズはどこにでも使用できるし、夜の光は大変明るいですね。」(F様)